

新たな赤潮原因生物の特性解明

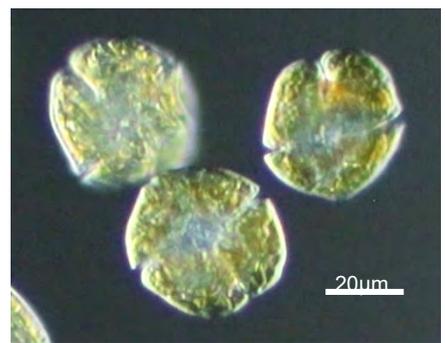
背景

北海道太平洋海域で2021年秋季に発生した有害赤潮は、甚大な漁業被害をもたらしたが、原因生物の特性は不明であった。

成果

1 原因生物はロシア赤潮と同じ種

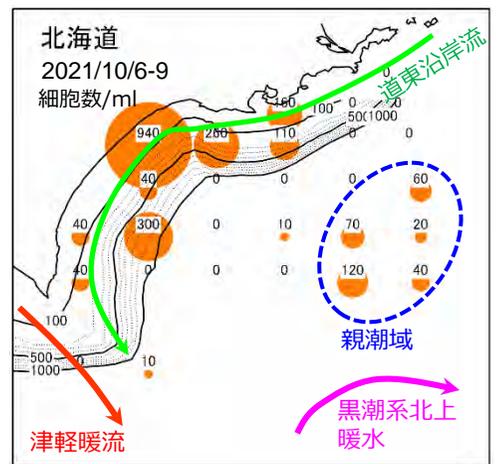
遺伝的にはカムチャツカ産と同系統



カレニア・セリフォルミス
世界各地で発見されているが
遺伝的には複数の系統がある

2 道東を代表する海流中に分布

原因生物は道東沿岸流・親潮系水に出現



● 円が大きいほど細胞数（原因生物）が多い

3 多くの有用種に対して強い毒性

水産生物への曝露試験により衰弱やへい死を確認



北海道太平洋赤潮発生時の桂恋漁港と厚岸末広海岸

期待される効果

北海道周辺海域における赤潮被害の防止対策の構築に活用される。